

「川崎市市民経済計算 令和5年度（2023年度）」を公表します

川崎市はこの度、令和5年度の川崎市市民経済計算を取りまとめましたので、公表します。

市民経済計算は、内閣府が示す「県民経済計算標準方式」に基づき、数多くの統計資料やデータを加工することにより、国民経済計算の考え方や仕組みを市域に当てはめ、市の経済活動を生産・分配・支出の三面からマクロ的に捉え、市経済の規模、循環及び構造などを体系的・計量的に把握したものです。

なお、この報告書は川崎市ホームページで公表します。

<https://www.city.kawasaki.jp/shisei/category/51-4-6-3-0-0-0-0-0-0.html>



～令和5年度推計結果概要～

- ・経済成長率は名目8.3%増、実質3.9%増となりました。

※ 名目値は実際に取引された価格で推計した値を表し、実質値は基準年（平成27年暦年）から物価の変動分を取り除いた値を表す。

1 川崎市経済の概況

川崎市の令和5年度の市内総生産は、名目で6兆3,699億円、実質で6兆3,381億円となり、経済成長率（市内総生産の対前年度増加率）は、名目で8.3%増、実質で3.9%増となりました。（表1、図1）

表1 主要計数比較

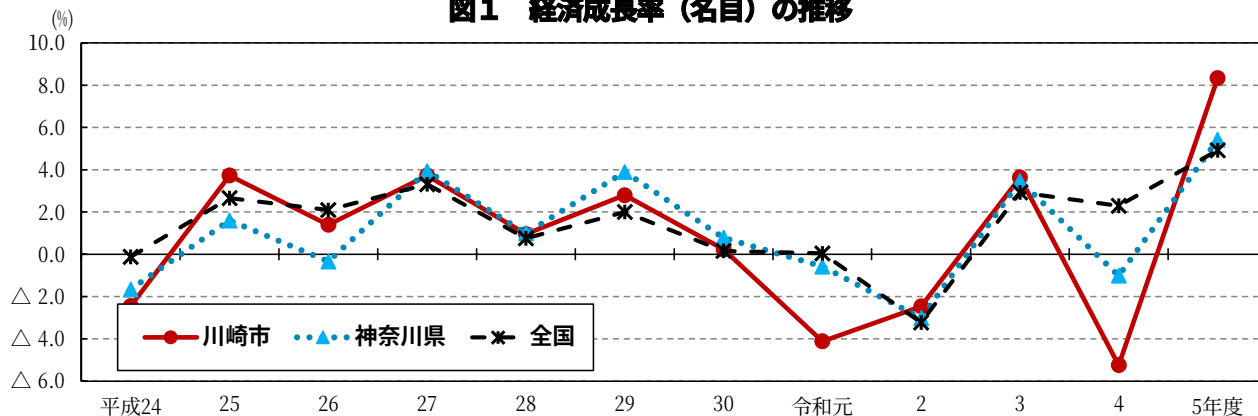
（単位：円）

区 分			川 崎 市		神 奈 川 県		全 国	
			令和4年度	令和5年度	令和4年度	令和5年度	令和4年度	令和5年度
市（県、国）内 総生産 （生産側及び 支出側）	名 目	実 数	5兆8,799億	6兆3,699億	3兆5,139億	3兆7,313億	5兆6,726億	5兆9,518億
		増 加 率	△5.2%	8.3%	△1.0%	5.4%	2.3%	4.9%
		対 県 比	16.6%	17.1%	—	—	—	—
	注） 実 質	実 数	6兆1,008億	6兆3,381億	3兆5,159億	3兆6,562億	5兆2,170億	5兆5,784億
		増 加 率	0.9%	3.9%	0.4%	2.6%	1.4%	0.7%
市（県、国）民 所 得	名 目	対 県 比	17.4%	17.6%	—	—	—	—
		対 全 国 比	1.1%	1.1%	6.4%	6.5%	—	—
		実 数	5兆3,560億	5兆7,601億	2兆9,270億	3兆0,907億	4兆9,550億	4兆3,777億
	名 目	増 加 率	△1.4%	7.5%	△1.8%	5.6%	3.6%	6.9%
		対 県 比	18.3%	18.6%	—	—	—	—
		対 全 国 比	1.3%	1.3%	7.1%	7.1%	—	—

注）実質値は連鎖方式の数値である

出典：神奈川県値…「令和5(2023)年度 神奈川県 県民経済計算」、全国値…「2023年度国民経済計算年次推計（内閣府）」

図1 経済成長率（名目）の推移



2 市内総生産（生産側）

名目市内総生産（6兆3,699億円）の経済活動別の対前年度増加率をみると、公務が29.8%増、電気・ガス・水道・廃棄物処理業及び宿泊・飲食サービス業が22.4%増、製造業が22.2%増など、16産業のうち15産業で増加しました。（表2）

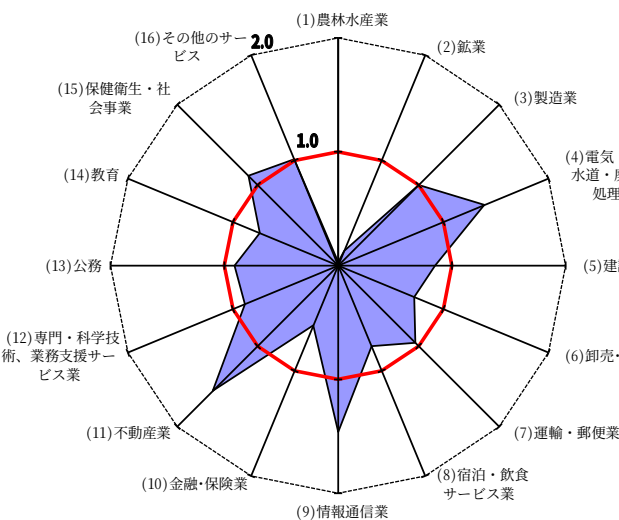
また、経済活動別構成比を、産業構造が全国と比べてどの程度偏りがあるかを表す特化係数（構成比（市値）／構成比（国値））でみると、電気・ガス・水道・廃棄物処理業、情報通信業、不動産業、保健衛生・社会事業、その他のサービスの5産業で1を超えており、川崎市はこれらの産業に特化していることが分かります。（図2）

表2 経済活動別市内総生産（生産側、名目）

項 目	実 数 (100万円)			対前年度増加率(%)		構成比(%)	
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	4年度	5年度	4年度	5年度
(1) 農 林 水 産 業	1,710	1,554	1,748	△ 9.1	12.5	0.0	0.0
(2) 鉱 業	633	653	668	3.2	2.3	0.0	0.0
(3) 製 造 業	1,480,538	1,074,772	1,313,872	△ 27.4	22.2	18.3	20.6
(4) 電気・ガス・水道・廃棄物処理業	227,991	193,220	236,447	△ 15.3	22.4	3.3	3.7
(5) 建 設 業	299,968	272,971	286,026	△ 9.0	4.8	4.6	4.5
(6) 卸 売 ・ 小 売 業	594,053	615,862	634,984	3.7	3.1	10.5	10.0
(7) 運 輸 ・ 郵 便 業	264,155	279,970	291,282	6.0	4.0	4.8	4.6
(8) 宿泊・飲食サービス業	73,383	79,272	97,049	8.0	22.4	1.3	1.5
(9) 情 報 通 信 業	435,308	427,064	435,656	△ 1.9	2.0	7.3	6.8
(10) 金 融 ・ 保 険 業	137,830	154,641	175,383	12.2	13.4	2.6	2.8
(11) 不 動 産 業	1,056,785	1,071,158	1,087,629	1.4	1.5	18.2	17.1
(12) 専門・科学技術、業務支援サービス業	474,836	479,906	499,155	1.1	4.0	8.2	7.8
(13) 公 務	187,812	221,645	287,624	18.0	29.8	3.8	4.5
(14) 教 育	158,039	162,432	159,235	2.8	△ 2.0	2.8	2.5
(15) 保 健 衛 生 ・ 社 会 事 業	533,533	544,064	561,632	2.0	3.2	9.3	8.8
(16) そ の 他 の サ ー ビ ス (再掲)	235,576	239,433	240,887	1.6	0.6	4.1	3.8
第 1 次 産 業	1,710	1,554	1,748	△ 9.1	12.5	0.0	0.0
第 2 次 産 業	1,781,139	1,348,396	1,600,566	△ 24.3	18.7	22.9	25.1
第 3 次 産 業	4,379,301	4,468,667	4,706,963	2.0	5.3	76.0	73.9
小 計	6,162,150	5,818,617	6,309,277	△ 5.6	8.4	99.0	99.0
輸入品に課される税・関税 (控除)	126,795	153,640	148,378	21.2	△ 3.4	2.6	2.3
	83,553	92,391	87,791	10.6	△ 5.0	1.6	1.4
市 内 総 生 産 (生 産 側)	6,205,392	5,879,866	6,369,864	△ 5.2	8.3	100.0	100.0

注) 第1次産業は農林水産業。第2次産業は鉱業、製造業、建設業。第3次産業はその他。

図2 経済活動別市内総生産（生産側、名目）の特化係数



項 目	構成比(%)		特化係数
	川崎市	全国	
(1)農林水産業	0.0	0.9	0.03
(2)鉱業	0.0	0.1	0.14
(3)製造業	20.6	20.6	1.00
(4)電気・ガス・水道・廃棄物処理業	3.7	2.7	1.39
(5)建設業	4.5	5.3	0.85
(6)卸売・小売業	10.0	13.8	0.72
(7)運輸・郵便業	4.6	4.8	0.96
(8)宿泊・飲食サービス業	1.5	2.0	0.77
(9)情報通信業	6.8	4.7	1.46
(10)金融・保険業	2.8	4.8	0.57
(11)不動産業	17.1	11.0	1.56
(12)専門・科学技術、業務支援サービス業	7.8	8.8	0.89
(13)公務	4.5	5.0	0.91
(14)教育	2.5	3.4	0.75
(15)保健衛生・社会事業	8.8	7.9	1.12
(16)その他のサービス	3.8	3.7	1.01

注) 川崎市は年度値、全国は暦年値を使用している。

3 市民所得

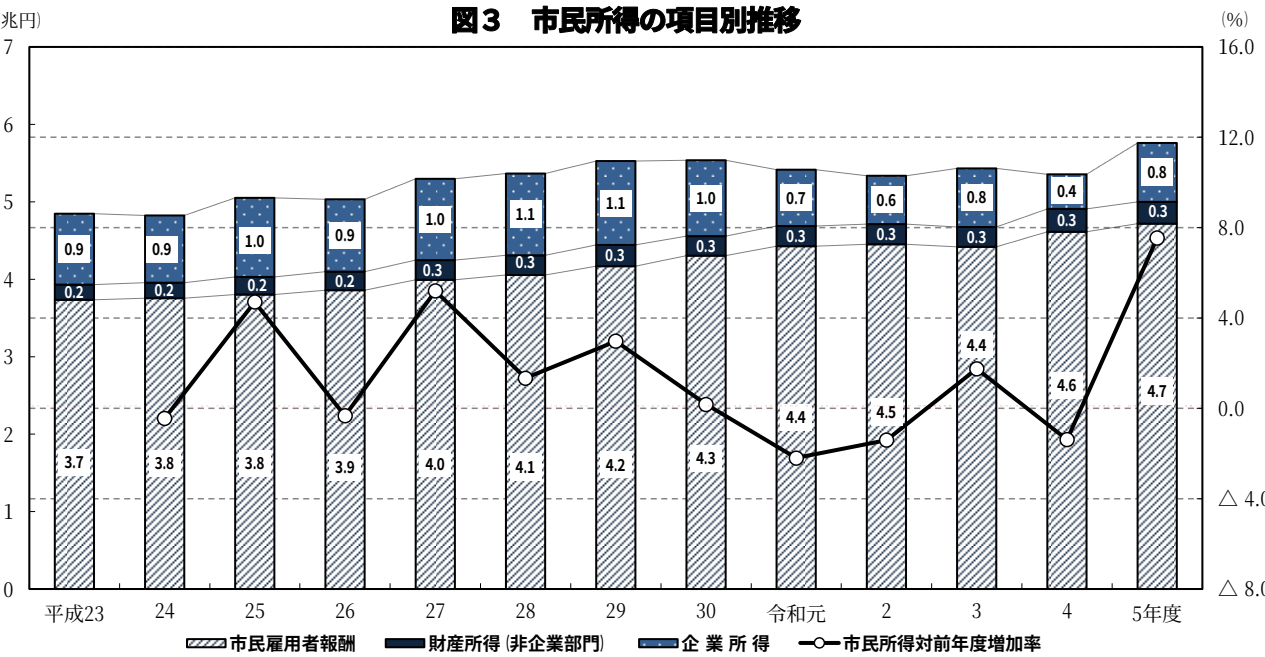
1年度間に市民（個人のほか企業、団体を含む）の経済主体に分配された市民所得は5兆7,601億円で、対前年度増加率は7.5%増となりました。

項目別にみると、市民雇用者報酬が4兆7,185億円（対前年度増加率2.3%増）、財産所得（非企業部門）が2,819億円（同4.8%減）、企業所得が7,598億円（同70.1%増）となりました。（表3、図3）

表3 市民所得

項 目	実 数 （100万円）			対前年度増加率(%)		構成比(%)	
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	4年度	5年度	4年度	5年度
市 民 雇 用 者 報 酬	4,417,247	4,613,382	4,718,463	4.4	2.3	86.1	81.9
財 産 所 得 （ 非 企 業 部 門 ）	258,635	295,942	281,869	14.4	△ 4.8	5.5	4.9
企 業 所 得	755,446	446,663	759,792	△ 40.9	70.1	8.3	13.2
市 民 所 得 （ 要 素 費 用 表 示 ）	5,431,328	5,355,987	5,760,124	△ 1.4	7.5	100.0	100.0

「市民所得」… 1年度間に市民（個人のほか企業、団体を含む）の経済主体に分配された所得であり、個人の所得水準を表すものではない。



4 市内総生産（支出側）

名目市内総生産（6兆3,699億円）を支出側から項目別にみると、民間最終消費支出は4兆4,211億円（対前年度増加率3.7%増）、地方政府等最終消費支出は7,287億円（同0.6%増）、市内総資本形成は1兆5,824億円（同0.9%減）となりました。（表4）

表4 市内総生産（支出側、名目）

項 目	実 数 （100万円）			対前年度増加率(%)		市内総生産(支出側) 増加に対する寄与度(%)		構成比(%)	
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	4年度	5年度	4年度	5年度	4年度	5年度
民間最終消費支出	4,094,054	4,263,236	4,421,118	4.1	3.7	2.73	2.69	72.5	69.4
地方政府等最終消費支出	696,214	724,474	728,698	4.1	0.6	0.46	0.07	12.3	11.4
市内総資本形成	1,498,196	1,596,444	1,582,355	6.6	△ 0.9	1.58	△ 0.24	27.2	24.8
財貨・サービスの移出入(純) ・統計上の不突合	△ 83,072	△ 704,288	△ 362,307	-	-	△ 10.01	5.82	△ 12.0	△ 5.7
市内総生産(支出側:市場価格)	6,205,392	5,879,866	6,369,864	△ 5.2	8.3	△ 2.47	3.63	100.0	100.0

問合せ先
川崎市総務企画局都市政策部統計情報課 菅原
電話 044-200-2066 内線 21601